

一般社団法人日本循環器看護学会  
令和4年度 第2回WEB理事会 議事録

- 1.日 時 令和4年(2022年)10月17日(月) 19時00分から21時00分まで  
2.場 所 日本循環器看護学会事務局(東京都文京区大塚5-3-13 小石川アーバン4F)  
3.出席者 眞嶋 朋子、簗持 知恵子、稲垣 美紀、宇都宮 明美、大江 理英、落合 亮太、  
小泉 雅子、齊藤 奈緒、竹原 歩、三浦 英恵、山中 源治、鷺田 幸一、坂本 明子  
山内 英樹(以上理事)  
瀬戸 奈津子、吉田 俊子(以上監事) 以上18名中16名出席(定足数8名)  
欠席者 池亀 俊美、眞茅 みゆき(理事)  
(理事及び監事は、全員 ZOOM によるWEB出席)／事務局 横川は事務局にて出席

4.会議の目的事項並びに議事の経過の要領及び結果

以上のとおり定款第28条の定める定足数を満たす理事の出席があり、本理事会はWEB会議システムを用いて開催されるため出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることが確認されたことで本理事会が成立したため、定刻、眞嶋理事長が開会を宣した。

第1号議案 前回議事録の確認について

眞嶋理事長より、前回理事会議事録(案)が示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

第2号議案 新規入会・退会者の承認について

新規申請入会申請者、退会希望者について資料で示され、異議なく承認された。

第3号議案 定款細則の変更について

定款細則の変更について資料で示され、国際交流委員会の新設について、異議なく承認された。

第4号議案 学術委員会規程、国際交流委員会規程、国内交流委員会規程の変更について

国際交流委員会の新設に伴い、学術委員会、国内交流委員会、国際交流委員会それぞれの委員会の業務内容を整理し、新キャビネットで規程案の見直しを検討することとなった。

第5号議案 委員長の選任について

令和4年度の各委員会委員長の選任について下記の通り、異議なく承認された。

学術委員会	委員長	稲垣美紀
学会誌編集委員会	委員長	三浦英恵
政策・診療報酬委員会	委員長	池亀俊美
広報委員会	委員長	鷺田幸一
倫理委員会	委員会	宇都宮明美
国内交流委員会	委員長	小泉 雅子
国際交流委員会	委員長	眞茅みゆき
選挙管理委員会	委員長	山中源治
総務委員会	委員長	齊藤奈緒

#### 第6号議案 委員の選出について

新キャビネットの委員選出については、11月6日までに各委員長が選出・内諾までを行い、理事長、副理事長、総務委員長で全委員会の構成を確認後、書面理事会で審議を諮り、11月下旬から活動を開始することとなった。

#### 第7号議案 規程類の見直し事項確認について

前期からの規程類の見直し事項について総務委員会より資料が示された。新旧委員長の引き継ぎにて申し送りを行い、新キャビネットにて検討を行うことが確認された。

#### 第8号議案 「看護職及び特定行為研修修了者の医行為の実施状況の把握・評価のための調査研究」へのご協力のお願いについて

「看護職及び特定行為研修修了者の医行為の実施状況の把握・評価のための調査研究」の協力依頼があり、調査研究に参加することが承認された。

#### (報告事項)

##### 1. 第19回学術集会開催報告

3年ぶりの現地開催となった、第19回学術集会について瀬戸大会長より、参加者数報告された。引き続き、オンデマンド配信の参加登録を受け付けており、配信は2023年1月10日(火)まで開催されることが報告された。

##### 2. 第20回学術集会準備状況報告

山田大会長より、2023年10月1日(土)～2日(日)に開催される第20回学術集会について、下記の通り進捗状況として、2022年10月よりSNS等を活用しながら積極的に広報活動を行っていく予定であることが報告された。

WEB会議システムを用いた理事会は終始異状なく、議長は以上をもって、本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、閉会を宣した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した理事長及び監事がこれに記名押印する。

令和4年10月17日 一般社団法人 日本循環器看護学会 理事会

理事長 眞嶋 朋子 印

監事 瀬戸 奈津子 印